

授業科目区分	授業科目名	授業方法	単位	時間	関連の深い授業科目
専門	社会はり・きゆう学1	講義	2	40	全科目
学科・学年	担当教員名	科目関連 実務経歴	実務経歴・分野・授業科目との関連等		
鍼灸学科 1学年	伊藤栞里・森井健司 川口拳・竹村千冬	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	特記事項なし		
授 業 目 標 *詳細な目標は、授業の冒頭で提示					
<p>施術事業者の実態を知り、現代における東洋療法（はり・きゆう）の役割について考え、自分なりに職域を認識する機会となることを目指します。 また、この時間を使い、他の科目の復習の時間なども行います。</p>					
この授業の概要、助言、学習支援の方法 など					
<p>はり師きゆう師を取り巻く環境、業務、役割などについて紹介していきます。 場合によってはグループワークなどを行う場合もあります。 特に教科書や国家試験の出題基準などはありませんが、職業人としての新たな意識を培うつもりで、積極的に臨まれると良いかと思います。 また、他の科目の復習では、3年生の総合試験のような全科目にわたる模擬試験演習を行っています。</p>					
教科書・参考書					
必要に応じてプリントを配布します。					
受講時留意点、その他					
<p>【 全科目受講時共通事項 】※詳細は学生便覧受講における遵守事項参照 ●病気その他止むを得ない事由以外での欠席はしないこと。 ●授業開始5分前には所定教室で待機し、指定された席で授業を受講すること。 ●授業中は私語、および授業内容に関係のない行為は自粛すること。 ●授業中の電子機器の使用は禁止する。但し、担当教員から許可を得た場合はこの限りではない。 ●当番は授業前後の準備、整理を行うこと。教室、実習室の整理整頓、採光、換気、節電に努めること。 ※注意 授業開始時間後の入室は職員室にて「授業開始後入室における聴講申請書」を記入し、記入した用紙を担当講師に手渡して下さい。 授業の聴講は許可しますが、出席簿は「欠席」扱いとなります。（公共交通機関遅延により遅延証明書がある場合のみ出席とみなします）。</p> <p>【 受講科目受講時留意点 】 ●授業中に鍼や灸の道具に触れる機会があるが、積極的に参加すること。</p>					
成績評価方法					
評価方法	評価割合 (%)	具体的な評価の方法、観点 など			
定期試験	100	授業内の課題などで成績を算出します。詳細は授業内にて説明します。			
その他	0				
(合計)	100				

回数	開講 予定日	テーマ、内容、キーワード 教科書、配布資料	授業日誌	開講日	担当教員 (備考)
1		オリエンテーション		/	専任
2		地域医療における「あはき実践」		/	専任
3		地域医療における「あはき実践」		/	専任
4		地域医療における「あはき実践」		/	専任
5		地域医療における「あはき実践」		/	専任
6		地域医療における「あはき実践」		/	専任
7		地域医療における「あはき実践」		/	専任
8		地域医療における「あはき実践」		/	専任
9		地域医療における「あはき実践」		/	専任
10		地域医療における「あはき実践」		/	専任

回数	開講 予定日	テーマ、内容、キーワード 教科書、配布資料	授業日誌	開講日	担当教員 (備考)
11		キャリアデザインと「あはき」		/	専任
12		各科目の復習		/	専任
13		キャリアデザインと「あはき」		/	専任
14		キャリアデザインと「あはき」		/	専任
15		キャリアデザインと「あはき」		/	専任
16		キャリアデザインと「あはき」		/	専任
17		各科目の復習		/	専任
18		各科目の復習		/	専任
19		各科目の復習		/	専任
20		学内発表会		/	専任